

令和5年度第2回全史料協大会・研修委員会 会議録（概要版）

日時：令和5年7月26日（水） 13時30分～18時

会場：駒澤大学文学部会議室

開催方法：ハイブリッド方式

出席者：（対面での参加）

金原委員長、事務局（嵐）

長谷川副委員長、新井委員、加藤委員、藤委員、西木委員、蓮沼委員

（リモートでの参加）

大月委員、三宮委員、吉田委員

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 報告事項

令和5年度第1回委員会における協議内容を会議録にて確認

事前視察成果報告1（6月実施、駒澤大学・昭和女子大学（東京大会関係）、東北大学・仙台市公文書館・宮城県公文書館（仙台大会関係））

事前視察成果報告2（7月実施、昭和女子大学・豊島区立郷土資料館）

・特に異議なし

4. 協議事項

(1) 第49回東京大会について

大会の構成および大会テーマの趣旨説明について

・大会の主な構成が決定。開催趣旨については持ち帰って検討し、大会案内原稿作成に間に合わせることが決まる。

(2) 第49回東京大会 大会テーマ研究会報告者による概要報告

① 西木浩一氏（東京都公文書館）

② 河野未央氏（尼崎市立歴史博物館 あまがさきアーカイブズ）

③ 田中健一氏（元鳥取県立公文書館）

(3) 大会の運営について

大会運営案の提示 第1日令和5年11月30日（木）・第2日12月1日（金）

大会後援について

仙台市への引き継ぎ式について

企業展示・書籍展示・大会冊子広告・ポスターセッションについて

ハイブリッド開催の進め方について

- ・会員への大会案内、ポスターセッション募集および企業展示・書籍展示・大会冊子広告の募集は8月末日までに行えるよう努力することを確認
- ・リモートはここ数年のとおりZoomとし、基本的には会場の様子の中継する形式を中心に行うことを確認

(4)事務局より

講演料等の源泉徴収について 今後検討するところを説明

令和6年度大会について

- ・大会会場は宮城県仙台市で決定
- ・ホストには仙台市公文書館にお願いしていること。日程は11月頃を予定していること。会場は現在選定中であること。を報告

5. 第3回委員会

- ・開催日程は大会前日の11月29日(水)、今回と同じ駒澤大学での開催を確認

6. 閉会

※なお前日(7月25日(火))、東京大会1日目11月30日午前中の研修会場となる武蔵野市ふるさと歴史館、東京都公文書館、および後日(7月27日(木))、豊島区立郷土資料館を訪問し、挨拶と当日の打ち合わせを行った。